

平成26年第4回木津川市議会定例会開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに平成26年第4回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて秋も深まり、市内の街なみには色とりどりの紅葉が映える美しい風景を楽しむことができる季節となりました。しかしながら、日が陰りますと、冬の寒さを感じる日々でございます。議員の皆様にはくれぐれも体調にご留意いただきますようお願い申し上げます。

それでは、本定例会冒頭の貴重なお時間をいただきまして、市政の状況などにつきましてご報告させていただきます。

まず、11月2日から15日に開催しました木津川アート2014についてでございます。

今回は、「まち～百年の邂逅～」をメインテーマに、近鉄高の原駅周辺の新しく開発されたまちと、もとからのまちを舞台に開催し、全国各地から延べ8千5百人を超える方にお越しいただきました。

「新しいまち」では、学研開発によりできた研究施設や公園、「もとからのまち」では、水路での水の音をはじめ、路地を巡ることによる新たな発見など、「百年の邂逅」にふさわしい木津川市を満喫いただくとともに、広く魅力を発信できたと考えております。

参加いただきました作家の方々をはじめ、議員各位、地域の皆様やボランティアの方々など、多くの方のご理解とご協力に支えられ、無事、終えることができましたことに、厚くお礼申し上げます。

次に市内小・中学校の児童・生徒の学力の状況についてでございます。

小学6年生及び中学3年生を対象とする平成26年度全国学力調査におきましては、市内の小学6年生、中学3年生とも、全国平均を上回っており、特に中学3年生につきましては、全国的にも、高水準にあるとの非常に喜ばしい結果となりました。

木津川市では、子どもたち1人ひとりに確かな学力をつけるため、平成24年度から、中学校で少人数による補充学習として「ステップアップ学習」事業を、平成25年度からは、4か年計画で、子どもたちの興味・関心を高める授業を実践するために、全ての小・中学校に電子黒板やデジタル教科書を導入しております。また本年度からは小学校高学年を対象とした少人数による補充学習として「ホップアップ学習」事業を実施いたしました。

今後も、全ての子どもたちの基礎学力の向上を目指し、取り組みを支援してまいります。

次に、国指定史跡についてでございます。

寺院跡として発掘されました「馬場南遺跡」について、文化審議会から文部科学大臣に

対し、国史跡とする答申がなされ、名称を「史跡神雄寺跡」として、本市では7つ目の国指定史跡として、新たに指定される見込みとなりました。また恭仁宮跡につきましても、宮跡の一部が追加指定される見込みとなりました。

今後も、市内の文化財を大切に保護、継承するとともに、全国に向けて市の魅力を発信

してまいりたいと考えております。

次に、ものづくりフェアについてでございます。

11月18日から3日間、市役所1階住民活動スペースにおきまして、「第2回ものづくりフェア」を開催いたしました。

今回は、前回のアンケートをもとに、市内の和菓子・洋菓子・パン作りのお店を紹介させていただきましたところ、非常に多くの方に来場いただくことができました。

参加者からは、「偶然立ち寄りでしたが、楽しめました」という声や、「地元にある色々なお店を知ることができて嬉しかったです」とのお声をいただいております。

今後も、市内事業者の技術力や、市内で生産された製品を紹介することで、地域経済の活性化につなげてまいります。

さて、先日には、長野県北部で震度6弱を記録する地震があり、多くの負傷者とともに住宅等に大きな被害が生じました。被災された皆様方には心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興・復旧を心よりお祈り申し上げます。

いつ起こるか分からない災害に備えるべく、12月7日に大規模地震を想定して、市民参加型の市防災訓練を実施いたします。

今回は、木津保健センター、加茂小学校、山城中学校の3か所に避難所を開設し、地元自主防災会並びに消防団にご協力をいただき、避難訓練を実施する他、陸上自衛隊、木津警察署、相楽中部消防組合などの防災関係機関と連携した避難者の誘導や移送、そして消火活動の訓練も併せて実施いたします。

訓練を通じまして、自助、共助、公助それぞれの役割を再認識していただくとともに、防災意識の向上や、各関係機関との連携を強化することで、市民の皆様の安心・安全に結びつけてまいります。

さて、本定例会にご提案いたしております、議案につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、同意2件、承認1件、議案21件、報告6件となっております。

詳細につきましては、後ほど、ご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき、全議案、ご同意、ご議決いただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、今定例会の開会のごあいさつとさせていただきます。